

大雨や台風の気象情報に注意！

大雨や台風による災害は毎年発生

北海道は7月から9月にかけて接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風などの自然災害が発生しやすい時期です。

近年は、短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨も頻発しています。川の急激な増水、道路や住宅の浸水といった被害も発生しています

名寄市の災害事例

名寄市でも過去に道路や住宅の浸水が発生しています。また、強風により屋根のトタンが破損した事例も発生しています。

名寄消防署 自然災害出動件数

平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
5件	3件	8件	9件	7件	0件	0件

平成22年名寄市徳田白樺団地（道路冠水）



平成30年風連町緑町（用水路越水）



雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策を

雨が降ったり、風が強くなったりする前に、窓や雨戸はしっかりと閉め、必要に応じて補強する、風で飛ばされそうなものは飛ばないように固定したり、家の中に格納したりするなど、家の外の備えをしておきましょう。雨や風が強くなってからでは、外での作業は危険です。

名寄消防署からのお願い

災害発生のおそれがある場合は、消防、市役所及び警察で地域を巡回し、危険箇所の確認をしていますが、道路の冠水状況や災害の規模によっては救出に時間がかかる場合があります。「避難情報」が発令された場合は、市が作成している「ハザードマップ」を活用して、**早めの行動や避難**をお願いいたします。

名寄消防署 TEL：01654-3-3319

風連出張所 TEL：01655-3-2119